



芳野小だより

《かしこい子 やさしい子 たくましい子》

川越市立芳野小学校
学校だより 第3号
令和7年6月3日
川越市鴨田331
電話 049-222-1264
fax 049-229-1219

運動会の成果を生かして、「協力」「全力」「努力」を続けていこう！

先週5月24日（土）、運動会が開催されました。

今年は、例年行ってきた国旗・校旗の掲揚や誓いの言葉などに加えて、開会の言葉や閉会の言葉も6年生の代表児童が行いました。緊張の中にも、自分たちで考えた言葉で、堂々と発表する姿はとても頼もしく感じました。

さて、運動会の取組を通して、「グリット」＝「やりぬく力」を育てようというお話をしてきました。子どもたちは、赤組・白組に分かれて、徒競走に始まり、応援合戦、代表選手によるリレー、各学年の競技や演技と、最後まで力を出し切っていました。また、それぞれの種目に5・6年生の皆さんが、用具の準備や決勝、放送、応援などに分かれて活躍していました。全員が最後までやりぬいている姿に、「昨年のように両組に優勝をあげたいなあ」と思っていたところ、願いが届いたのか「180点ー180点」と、結果は今年も同点優勝！

閉会式で、赤組・白組みんなで喜びを分かち合う姿に、心から感動しました。ぜひ、今後も「挑戦」と「感動」が多くできるよう、みんなで力を合わせていきましょう。

多くの保護者やご来賓・地域の皆様には、温かな拍手やご声援をいただき、とても盛り上がった運動会となりました。誠にありがとうございました。

さて、今年の運動会のテーマは、「協力チャレンジ 全力で楽しもう」でした。

「協力」や「全力」という言葉は、私も大好きで、とても響きの良い言葉なのでよく使います。似たような言葉に「努力」もありますね。

今後も、「協力」「全力」「努力」を大切にしていきたいと思い、改めてそれぞれの言葉の意味を辞書で調べてみました。

「協力」とは「力を合わせて物事にあたること」と書いてあります。また、「全力」は「持っている限りの力、ありったけの力」、「努力」は「力を尽くして励むこと」と書いてありました。少しずつ意味は違いますが、自分の「力」を発揮するために大切なことを教えてくれている気がします。

そういえば、私が中学生だった時の担任の先生が「努力は足し算、協力はかけ算」と話していたことを今でも覚えています。

「足し算」のように、コツコツと「努力」を積み重ねていくこと。そして、仲間と共に力を合わせてチャレンジしていくことで、「かけ算」のように大きな成果を得ていくこと。どちらも大切なことです。

そのためにも、やはり「目標」を立てて、やりぬく（グリットする）ことが必要です。

例えば、「努力」＝「力を尽くして励む」ためには、成し遂げたいと思える目標が必要です。「協力」＝「力を合わせて物事にあたる」ためには、共通の目標をもつ仲間が必要です。そして、「全力」＝「持っている限りの力」を出すためには、一つ一つのことを最後までやりきることが必要です。

運動会は終わりましたが、みんなで共にがんばった成果を基にして、また、新たな目標に向かって、「協力」「全力」「努力」を続けていきましょう！（校長 生駒 義郎）